

南中 便り

The Letter from Minamiōsawa!

協力

勤勉

善良

令和5年12月25日

第5号

南大沢中学校

運命の出会い

校長 荻原 隆行

令和5年も残り少なくなり、2学期が無事終わろうとしています。保護者の皆様、地域関係者の皆様には本年も大変お世話になりましたこと感謝申し上げます。引き続き新年も本校の教育活動にご理解ご支援のほどよろしくお願いいたします。

さて、先日の学校朝礼で話した「運命の出会い」について掲載いたします。期末考査を終えても受験に向けてさらに頑張らねばならない3年生に向けて、応援する気持ちで話しました。



先日、知り合いの国語の先生と話していて、「をにのやがからよりとでへ」って知ってる？と聞かれました。全然聞いたことのない言葉で、知らないと答えると、これは中3の時の国語の授業で「格助詞」の覚え方として教わったものだということでした。「を、に、の、や、が、から、より、と、で、へ」と 10 個の「格助詞」があり「鬼の矢が、からよりとでへ」と覚えておくといいよと教わり、これを覚えていたことで、高校の古文の定期テストで素晴らしい成果となり、さらには自分が国語教師になったきっかけでもあるということでした。それを聞いて、そういえば私も中学生の時に、訳も分からないまま覚えたものがあったなと思いだしました。

「インシュウシュンジュウセンゴク、シンカンサンゴクシンナンボクチョウ、ズイトウゴダイソウゲンミンシン」 何度も覚えるまで唱え、実は今でも間違いなく言えています。これは何かというと、「殷・周・春秋戦国・秦・漢・三国・晋・南北朝・隋・唐・五代・宋・元・明・清」です。そう、中国の歴史年表に出てくる国名の覚え方です。もちろん、もっと細かく分かれている時期もあるのですが、これを覚えていると便利ということで、当時の社会の先生から覚えさせられたものです。そして、これが自分を大の歴史(日本史)好きにさせてくれた運命の出会いでした。

中学校で歴史の勉強をしていると、日本と世界の関わりが何度も出てきます。元が日本に攻め込んだ元寇や遣唐使、日清戦争など中国は最もよく出てきます。その際、先ほどの中国の国名を唱えると、日本の時代と中国時代が繋がり、とても良く理解できたのです。勉強だけでなく、三国志の漫画を読んだ時や、韓国の歴史ドラマ(好きなのは「トンイ」)を見た時にも中国の国名から日本の時代が想像できて、より楽しむことができます。このようなことから歴史がとても好きになり、高校時代には日本史を夢中になって勉強し、理数系のコースにいたにも関わらず、大学の共通一次試験で文系コースの生徒より日本史で、高い点数を取ることができました。

「勉強しているとこんなこと覚えて何になるだろうとか、中学校で習っていることが将来役立つのかなど疑問に思う時がしばしばあると思う。でも役に立つかどうかは今決めつけられることではない。勉強して培った様々なものが化学反応を起こし、繋がったり融合したりして、別な形でその人の大きな力になるかもしれない。」と考えることが大切だと、先の国語の先生は話してくれました。実際に、私も中学校家庭科で習った被服技術を活かして、ボタンが取れた時は自分で付け、ズボンが破けた時は自分で縫い、リングやナシの皮むきもやっています。技術で習った木工技術を活かして、隙間家具を作り、冷蔵庫横に据え付けています。全部中学校で習ったことだけでやれています。でも、家庭科で被服を習っている当時は、嫌で嫌でしょうがなかったんですけどね。国語は私にとって最悪の相性でしたが、こうやって文章を書いたり、話したりする立場になってみると、やはり勉強しておいて良かったなとつくづく感じています。

その国語の先生は、「をにのやがからよりとでへ」に出会ったことで今の自分があると言っていました。南中の生徒の皆さんも勉強を通してこのような運命の出会いがあるかもしれません。そう考えると、日々の勉強も悪くないと思えてきませんか。(笑)

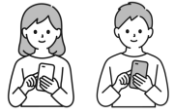
保護者の皆様へ 児童・生徒向け相談シート等についてのお知らせ

本日、終業式で「体罰や性暴力は許されないこと、教職員等の言動で困ったことがあれば相談すること」について講話を行いました。講話の中で、改めて、相談窓口を知らせるとともに、いつでも相談できるように、クラスルーム「全校オンライン」に生徒向け相談シート、教職員等がルールを守ることを伝える手紙、子供向け相談窓口一覧（「一人で悩まず相談しよう」）のファイルを貼付いたしました。

本校では、教職員等が指導上やむを得ず児童・生徒から個別に相談等を受ける場合は、管理職に報告することを徹底するとともに、SNS等での個人的なやり取りを禁止しております。また、指導上必要な補助や介助、生命身体を守るための危険回避等で身体に触れる場合を除き、生徒に対する不必要な身体接触等を行わないよう指導しております。

御家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもってください。お子様が「痛いな」「恐いな」「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」と感じるがあれば、学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。相談シートは、性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができるようになっております。

私たち教職員は、今後も生徒の心と体を大切に守り、充実した学校生活を送れるようにしてまいります。保護者の皆さまにおかれましては、本校の教育活動に御理解、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



**児童・生徒を教職員等による性暴力
から守るための第三者相談窓口**
(保護者の方も相談できます。)

八王子市教育委員会から不登校をテーマとした保護者サロンのお知らせ

不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を企画しました。

講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対 象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日 時 2月21日(水) 午後2時から午後4時30分
3. 会 場 教育センター 大会議室
4. 内 容 講演『「不登校」は子どもたちからのSOS!?』－「思春期」という視点から－
講師：八王子市教育委員会教育指導課心理相談員
5. 定 員 60名(先着順)
6. 申込み・ 1月22日(月) 午前8時30分から受付開始



○1・2 学年対象「中学校英語スピーキングテスト ESAT-J YEAR 1 及び ESAT-J YEAR 2」の日程は、東京都教育委員会から通知されていませんが、2月23日(金)～3月10日(日)の期間の土日祝日に実施する予定です。(当日欠席は、欠席扱いにはなりません。)
詳しい案内は1月に配布予定です。また、東京都教育委員会 HP に出題例等掲載されていますので、ご確認のほどお願いいたします。

○先日のスキー教室保護者説明会でもお伝えしましたが、来年度より水曜日に4時間授業を実施し、金曜日は6時間授業になります。ご理解ご協力のほど、お願いいたします。



小中交流

中学校授業体験

12月19日(火) 柏木小学校と南大沢小学校の6年生が来校し、中学校の授業を体験しました。その中で、技術科の授業体験では、花壇にチューリップの球根を植え、南大沢中学校緑化運動の一端を担ってくれました。小学生の皆さんが植えてくれたチューリップが、入学する頃にきっときれいな花を咲かせてくれていることでしょう。お楽しみに！

現在、**東京都都市緑化基金の「花壇・庭づくり活動支援事業」**の助成を受けて、校内緑化運動を進めています。この球根もその助成金で購入したものです。

